



世界遺産

走る世界遺産、ベルニナ鉄道。

イタリアのティラーノからスイスのサンモリッツ(またはクール)間を結ぶ鉄道。有名なループ橋、ベルニナ山群、氷河、山上湖などの見どころが2時間20分に凝縮され、絶景ポイントの連続。途中下車して大型ロープウェイで行くディアヴォレッツァ展望台からの眺望も満喫できます。



ベルニナ鉄道

氷河特急

スイスを代表する絶景ルート、長距離を横断する氷河特急。

ツェルマットとサンモリッツ間の7つの谷、291の橋、91のトンネルを抜けて走る約8時間のルート。平均時速は約35km、全席大パノラマが楽しめる車両からの景色は抜群。最高地点2,033mのオーバーアルプ峠や、高さ65mのランドヴァッサー橋などの撮影ポイントもあります。




スイスの基本情報

- 時差 / 日本時間から-8時間。(サマータイム時は-7時間)
- 通貨 / スイスフラン(CHF)
- 気候 / スイスは約95度(2013年1月現在)のCHFI(約95度)の高低差は4,441mあり、平地から山岳地帯まで多様な気候があり、標高差によって多種な気候がみられる。高山植物などが楽しめる。ストゥーベン、6月-7月
- 言語 / 約60%がドイツ語、観光地では英語もOK。こころにはグーテンターク、ありがとラダンク(シェン)

スイスの基本情報


スイスのお菓子、エンガディナー・ヌストルレ。



サンモリッツ近郊のパン屋やケーキ屋などで手に入るお菓子で、中にぎっしりとクルミやキャラメルが詰まったタルト。高カロリーの保存食としても食べられています。約3ヶ月は味が変わらないので、お土産にもおすすめです。


スイス山岳地帯の定番料理。

山岳地帯では保存性の高いチーズやサラミなどを使った郷土料理が楽しめます。なかでもチーズ・フォンデュや、溶かしたチーズをじゃがいもに絡めて食べるラクレットは人気。スイス各地にはそれぞれの名産チーズもあり、旅の思い出にさまざまな料理を味わいましょう。



スイスチーズ

生産量が世界のトップ10に入るチーズ王国スイス。アルプスの山小屋では1世紀からチーズ作りが行われていたそう。スイスチーズは硬質のチーズで熟成期間が長いので、より多くの牛乳の栄養が凝縮、優れた健康食品です。



チーズ料理



世界に誇るスイスチョコレート。

20世紀初頭には世界のチョコレート消費の半分を占めたというスイス産チョコレート。世界初のミルクチョコレートもスイス人が完成させました。どの町にもチョコレートショップがあり、スーパーなどのチョココーナーも充実しています。



チョコレート

ユングフラウ

ユングフラウ・ハイキング

アイガー氷河を眺めながら歩くユングフラウ。

ユングフラウヨッホに向かう途中、アイガーグレッチャーからクライネ・シャイデック駅までの緩やかな下りを歩く初心者向きコース。登山鉄道に沿った山道は、高山植物のほか、氷河も見ることが出来ます。



ユングフラウ


美しく連なる山々、万年雪の氷河、清らかな湖など、絶景を切り拓くように進むさまざまな山岳鉄道。世界有数の鉄道大国スイスで、走る展望台を体験する旅へ出発しましょう。



スイス

絶景に感動する鉄道の旅。

めくるめく絶景に感動する鉄道の旅。



ユングフラウ鉄道

2012年に全線開通100周年を迎えた人気の登山鉄道。麓のクライネ・シャイデック駅から標高3,454mのヨーロッパ最高地点駅・ユングフラウヨッホ駅を結びます。上りは途中の3駅に停車し、絶景も楽しめます。

トップ・オブ・ヨーロッパ、ユングフラウ3名峰に迫る。

4,000m級のアイガー・メン、ユングフラウの3名峰が連なる世界遺産・ユングフラウ地域はスイス山岳観光の中心地で、アニメ「アルプスの少女ハイジ」のロケ地としても有名です。登山鉄道で行くユングフラウヨッホはショープ、レストランなどが集まる観光スポット。スフィンクス展望台からはアルプスの壮大な美景と約24kmに渡るアレッチ氷河の眺望が楽しめる。万年雪の上に立つプラトータラスでは美しい山々を間近に眺めることができます。

天高く、鋭く切り立つ孤高・マッターホルン。

アルプスの女王と呼ばれるマッターホルンは、スフィンクスやピラミッドに例えられるほど、見る角度によりその姿が変わります。国境上にそびえ、4,478mの最高地点はイタリア側。マッターホルン観光の拠点となるツェルマットには、登山鉄道やケーブルカー、ロープウェイで行くことができる展望台が点在。人気のゴルナーグラート展望台からは標高4,634mのスイス最高峰・モンテローザ、氷河の上にそびえるリスカムなどのヴァレー・アルプス36峰が連なる大パノラマが堪能できます。



ゴルナーグラート鉄道

ツェルマットから標高約3,000mのゴルナーグラート駅まで上る登山鉄道。線路の真ん中に歯形レールを噛み合わせて上るアプト式。上り時はマッターホルンやゴルナー氷河が右側に見えます。



感動! スイス8日間

スイス旅行などが当たるGo! Swiss 2013キャンペーン実施中! 詳しくはスイス政府観光局ホームページ(<http://www.myswiss.jp>)をご覧ください。

写真提供: スイス政府観光局 www.myswiss.jp

PRESENT 11 スイス政府観光局のバスホテホルターを10名様にご覧ください! 詳しくはP20をご覧ください。

PRESENT 12 スイス政府観光局のバゲータグを10名様にご覧ください! 詳しくはP20をご覧ください。

■ 出発日 / 5月24日～9月27日の毎週金曜日
 ■ 旅行代金 / 289,800円～429,800円(おとな一人様2名1室)
 ■ 利用航空会社 / ルフトハンザドイツ航空、フィンランド航空、全日空、日本航空、エールフランス航空
 ■ 利用ホテル / コモ、ラウディネラ、シュビネ、ゾンネ、ドレイクなど各都市同等クラス以上

1日目 中部国際空港(8:20～10:30発)→ヨーロッパ内都市乗り継ぎ→ミラノ国際空港(夜着)→ホテル(泊) 朝食
 2日目 ホテル＝ベルニナ鉄道の旅＝ベルニナアルプス観光＝ディアヴォレッツァ展望台(昼食)＝サンモリッツ＝ホテル(泊) 朝食
 3日目 ホテル＝氷河鉄道の旅(昼食)＝アンテルマット＝グリンデルワルト＝ホテル(泊) 朝食
 4日目 ホテル＝ユングフラウ鉄道にてユングフラウヨッホ観光＝ユングフラウハイキング＝クライネシャイデック(昼食)＝ツェルマット＝ホテル(泊) 朝食
 5日目 ホテル＝登山電車にてツェルナーグラーツ観光＝ツェルマットハイキング＝下山後、自由行動＝ホテル(泊) 朝食
 6日目 ホテル＝メギエーヌ＝モリアッス＝観光＝ジュネーブ、またはシャモニー＝ホテル(泊) 朝食
 7日目 ホテル＝ジュネーブ＝コアントラン国際空港＝ヨーロッパ内都市乗り継ぎ(機中泊) 朝食
 8日目 中部国際空港(8:40～19:40着) 朝食

このツアーを2月中に申し込みに「スイス政府観光局オリジナルエコバッグ」プレゼント!

■ 詳細はホームページ(<http://www.mwt.co.jp/>)、または専用パンフレットをご覧ください。

名鉄観光

マッターホルン

逆さマッターホルンの美景を楽しむ定番コース。

ゴルナーグラート鉄道のローテンボーデン駅からリッフェルベルク駅までを下ります。初心者向きのおすすめ定番コースで、見どころはリッフェルゼー湖に映る逆さマッターホルン。リッフェルベルク駅近くには、教会とマッターホルンが重なる撮影ポイントも。



マッターホルン

